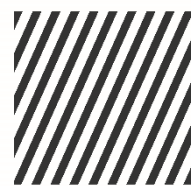


地域活動の活性化に向けたワークショップ

玉櫛地区ニューズレター

Vol.01 令和4年9月

次なる
茨木へ。



玉櫛地区では、「あなたの好きな玉櫛がもっと楽しく続くためのプチ・アイデアを出し合おう」をメインテーマに、地域の更なる活性化を目指して、全3回のワークショップを実施しています。令和4年9月3日（土）に開催した第1回のワークショップでは、4つのグループに分かれて2つのワークを行いました。

ワーク1：玉櫛らしい自慢の活動や場所について話し合おう

ワーク1では玉櫛地区の地図を見ながら、玉櫛地区の自慢の活動や好きな場所、好きな理由を出し合いました。

「玉櫛夏祭り」やSL広場で行う「SL祭り」、「文化展」などのほか、早く学校に慣れるように地域の方が新1年生をサポートする「エプロン先生」の取組みなどが、玉櫛自慢の活動としてあげられました。

玉櫛自慢の場所としては、「さくら通り」、「水尾公園」、「玉櫛区画整理公園」、「SL広場」といった公園や広場が多くのグループであげられ、誰もが気軽に利用できるぷらっとホーム「りんりん」の名前もあがっていました。

また、活動や場所ではありませんが、「玉櫛姫」の歴史についても各グループで話題になっていました。

○各グループの話し合い内容（抜粋）

グループ	自慢の活動・好きな場所
1	・玉櫛夏祭り ・文化展 ・さくら通り ・水尾図書館 ・ぷらっとホーム「りんりん」
2	・SL祭り ・SL見学会 ・SL機関車 ・SL広場 ・水尾公園 ・さくら通り・元茨緑地
3	・エプロン先生 ・見守り隊やPTAの見守り活動 ・八八会（一人暮らし高齢者の食事会） ・水尾池
4	・小学校での餅つき大会 ・南中フェスタ ・玉櫛区画整理公園 ・玉櫛小学校 ・玉櫛コミュニティセンター

◆第1回実施概要

日時 2022.9.3（土）19:00～21:00

会場 玉櫛コミュニティセンター

参加者数 19人

プログラム

- 1 会長挨拶
- 2 ワークショップ趣旨説明
- 3 手上げゲーム（アイスブレイク）
- 4 グループごとに自己紹介
- 5 ワーク①:玉櫛らしい自慢の活動や場所について話し合おう
- 6 ワーク②:これからも楽しい活動を続けていくために・もっと楽しくするためにどんなことが必要か話し合おう
- 7 グループ発表（全体共有）



ワーク2：これからも楽しい活動を続けていくため・もっと楽しくするためにどんなことが必要か話し合おう

ワーク2では、ワーク1の議論を踏まえて、①魅力を磨いてもっとこんな活動・場所にしたい ②課題を解決してこんな活動・場所にしたい、という意見を出し合い、最終的にもっと深めていきたい4つのテーマが導き出されました。



○各グループの話し合い内容（抜粋）

グループ	もっと楽しくなるには？/こんなことに困っている
1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少なくなっている。便利なのもっと若い人に住んでほしい。 ・公園にキッチンカーが来たらもっと楽しい。 ・魅力的な公園がたくさんあるが、最近は草刈りが追い付かない。 ・高齢者が多くなっており、もっと支え合いの場が必要。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・玉櫛のシンボルである SL や SL 広場をもっと有効に使いたい。 ・花を植えるなどして SL 広場をもっときれいにしたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン先生の取組み⇒もっと日常的にできればいい。 ・見守り活動は大事な活動だがあまり知られていない。 ・見守り活動の次世代の担い手がない。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・りんりん以外にお年寄りが気軽にくつろげる場所がない。 ・元茨木川緑地・さくら通り⇒魅力的な場所だが、緑化の環境整備が必要では？

○第1回ワークショップで導き出された、もっと深めたい4つのテーマ

「高齢者の居場所づくり」

「SL 広場やコミセンの活動」

「子ども達の見守り活動」

「公園や広場の新しい使い方」

次回ワークショップは 10月1日（土）。もっと深めたい4つのテーマについて、気軽にできる・楽しめる他市の事例を学びながら、活動がもっと楽しく続くためのプチ・アイデアを出し合うワークショップを行います。